

研修名	専門課程 空港機械施設〔応用〕【隔年実施】 【集合】（平成29年度～）					
目的・重点事項	<p>空港及び交通管制の機械施設の企画や整備、管理業務に従事する職員に対し、業務上必要なとなる高度な知識・技能を修得させるとともに企画力の向上を図ることを目的とする。</p> <p>以下の各点を重点項目とする。</p> <p>① 空港機械施設及び特殊車両に関する講義等を通じ、最新の機械技術、関係法令、維持管理手法を修得させることにより、機械施設の管理担当官としての技術水準の向上・強化。脱炭素社会の実現や少子高齢化の進展に伴う就労人口の減少など社会的・政策的課題に取り組むために必要となる最新の機械技術、維持管理手法等を修得させることにより、機械施設の企画、整備、管理の担当官としての技術水準を向上・強化させる。</p> <p>② 空港分野の安全管理に関する講義を通じ、安全に対する意識を向上させるとともに、機械施設の管理担当官としての資質の向上。</p>					
対象者	航空局職員で空港及び交通管制の機械施設の管理業務を担当する 係長 、施設運用管理官の職にある者のうち、本研修の未修了者					
定員(人)	国土交通省	他府省	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
	10					10
研修期間	28.75時間 5日間			令和5年10月 2日(月)～ 令和5年10月 6日(金)		
カリキュラム内容 (予定時間)	<p>1. 講義 (23.023.5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 空気調和設備の中央監視と省エネ技術、空港分野の安全管理(SMS含む)、空港機械業務概論空港機械業務概論、空気調和機の制御技術、機械設備の保全計画、上水道設備の維持管理計画 (22.022.5) 講話(空港経営改革及び公務員倫理を含む) (1.0) <p>2. 課題研究等 (4.03.5)</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題討議①(航空局の施設における脱炭素への取り組みについて) (1.5) 課題討議②(設備の適切な保全計画について) (2.5) 課題研究・発表(自ら経験した課題やその対策について) (4.0) <p>3. その他 (1.75)</p> <ul style="list-style-type: none"> 入校式、修了式 オリエンテーション <p style="text-align: right;">計 28.75</p>					
前年度からの 主な変更点						
担当	柏研修センター教務課 (TEL: 04-7140-8777) [募集・内容について] 航空局 航空ネットワーク部 空港技術課 (TEL: 03-5253-8725)					
備考						

